

【以下の記事は、令和4年の治療についての記事です】

3月18日にやっと退院することが出来ました。それから家で徐々にステロイドを減らしていき、ステロイドがmgになって、4月26日に2クール目の治療で入院しました。

今回は免疫を抜いてパクリタキセル、カルボプラチン、ベバシズマブでの治療で5月10日まで15日間の入院でした。軽い吐き気や手足の痺れ、関節痛、便秘などがありましたが、肝臓の値もそこまで上がらず退院することが出来ました。

3クール目は5月17日に入院して翌日抗がん剤治療後3日間入院して21日に退院出来ました。

11時頃に家に着いて、お昼ご飯を同居中の息子達と頂いていたのですが、4歳になる孫さんの様子が何だかおかしくて、熱を測ると39℃あり、まさかのコロナ感染でした。長女や長男と皆でしてるLINEグループで連絡すると、近くに住む娘が家に来るように言ってくれて、二週間お世話になることになりました。近くに娘がいてくれてとても有難かったです。

4クール目は6月7日から11日までの入院薬が蓄積されてきたのか、退院後も痺れ、関節の痛み、頭痛でベバシズマブの影響で血圧が150近くと高く体調がすぐれない日がしばらく続きました。少し目が見えにくくなったりもしました。

6月23日受診血液検査とCTがあり、がんが少し小さくなっているのので、ベバシズマブ維持療法にしますと言われました。その日の夕方からお腹が痛くなりその後左下腹部の痛みで夜中もあまり寝れず、翌日6月24日に緊急入院になりました。もともと便秘症でしたが、お腹にありえないくらい宿便があって、そのための痛みだろうと言われました。それから1週間断食、点滴、浣腸で何とか少しずつ解消してきて、7月4日にレントゲンを撮って頂き、「やっと普通の人のお腹になりましたね」と言われました。7月5日に無事退院出来ました。

結局4クールで二つ目の治療は終了になりました。